



2019年7月4日

各 位

会 社 名 株式会社SRAホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 鹿 島 亨
(コード:3817、東証第一部)
問 合 せ 先 常務執行役員 平 田 淳 史
管 理 本 部 長
(TEL 03-5979-2666)

営業外費用(為替差損)および特別損失(投資有価証券評価損)の計上に関するお知らせ

当社は、2020年3月期 第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)において、下記のとおり営業外費用(為替差損)および特別損失(投資有価証券評価損)を計上することになりましたので、お知らせいたします。

これらは評価損であり、今後、2020年3月期の期中または期末における為替相場・有価証券の時価により、評価損の計上額が変動する場合、もしくは計上しない場合があります。

なお、本業の業績に関しましては堅調に推移していることから、2020年3月期の直近業績予想数値(2019年5月9日発表)は変更いたしません。また、今回の損失はキャッシュアウトを伴わないことから、配当予想も変更いたしません。

記

1. 営業外費用(為替差損)の計上について

為替相場の変動により、2020年3月期 第1四半期連結累計期間において、主に外貨建資産の円換算価値が減少したこと等から、為替差損 205百万円を営業外費用に計上いたします。

※上記の計上額については精査中であり、現時点での見込額です。

2. 特別損失(投資有価証券評価損)の計上について

当社の主たる事業会社である株式会社SRAが保有する投資有価証券のうち、時価が簿価と比較し下落したもののについて、投資有価証券評価損 384百万円を特別損失に計上いたします。

3. 今後の見通し

以下の理由から、「業績予想値」につきましては、2020年3月期 第2四半期連結累計期間および通期の業績予想(2019年5月9日発表)を変更いたしません。

また、「配当」につきましても2020年3月期の配当予想[1株につき110円(中間配当40円、期末配当70円)]を変更いたしません。

- ① 当社グループの本業は、堅調に推移しているため。
- ② 今回の特別損失は、評価損であり2020年3月期の期中または期末ごとに株価で評価の見直しを行うので、評価損の計上額が変動することや、計上しないことがあるため。
- ③ 上記の損失計上は、キャッシュアウトを伴わないため。

当社グループは、「自社IP製品ビジネス×海外ビジネス」の強化・推進、ビジネスモデルの変革を目的とし、情報収集および検討を重ねた上でM&A、業務・資本提携を行ってまいりました。今後も投資に係る体制の整備に一層注力しながら、当社グループの企業価値向上に資する投資を慎重かつ機動的に行ってまいります。

なお、2020年3月期 第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、今後、修正が必要と判断される場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上